

製品名: RBBP7 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82280**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	47.8kDa

抗原情報

遺伝子名	RBBP7
別名	RbAp46
遺伝子 ID	5931.0
SwissProt ID	Q16576
免疫原	大腸菌で発現したヒト RBBP7 (AA: 1-200) の精製された組み換え断片。

背景

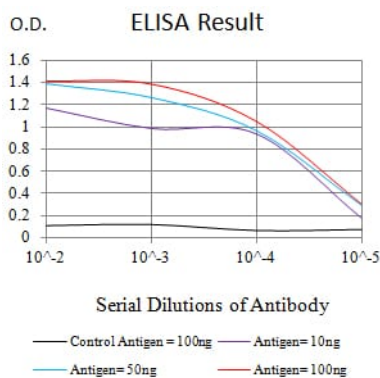
このタンパク質は普遍的に発現する核タンパク質であり、WD リPEATタンパク質の高度に保存されたサブファミリーに属します。細胞増殖を制御する網膜芽細胞腫タンパク質に直接結合する複数のタンパク質の中に含まれています。コードされているタンパク質

は、mSin3 コリプレッサー複合体を含む多くのヒストン脱アセチル化酵素複合体に存在します。また、クロマチン構築に関するタンパク質複合体にも存在します。このタンパク質は BRCA1 腫瘍抑制遺伝子と相互作用し、細胞増殖および分化の制御に関与している可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2010年11月]

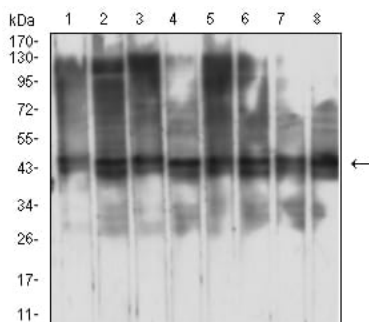
研究分野

-

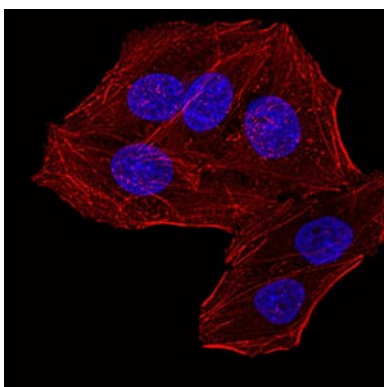
画像データ



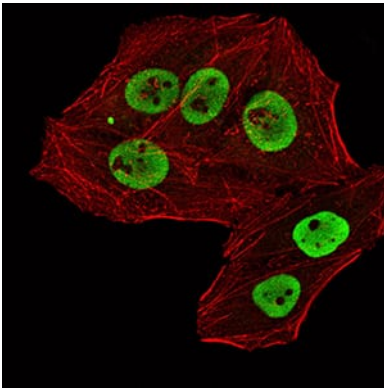
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



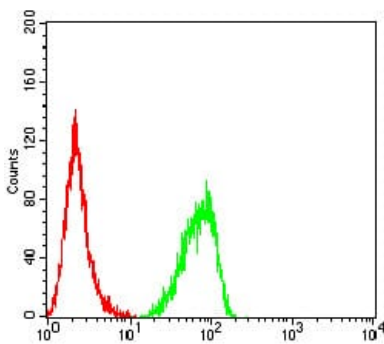
Jurkat (1)、HepG2 (2)、F9 (3)、C6 (4)、LNCAP (5)、HL-60 (6)、Hela (7)、および SH-SY5Y (8)細胞溶解物に対する RBBP7 マウス mAb を使用したウエスタンブロット解析。



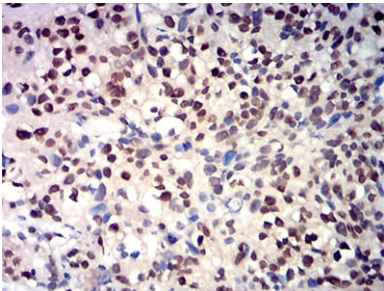
RBBP7 マウス mAb を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識したアクチンフィラメント。



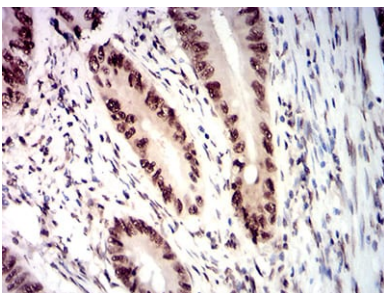
RBBP7 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



RBBP7 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



RBBP7 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。



RBBP7 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。